学校番号	3033

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	エッセイライティングⅠ	2	3年次	・入試必携英作文 Write to the Point (数研出版) ・必携英語表現集（数研出版）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

エッセイライティングⅠの授業では、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をさらに発展させ、特に事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばすことをめざします。また、英語を通じて言語や文化に対する理解を深め、多角的な視点でものごとを捉える力も身に付けていきます。

英語の４技能のうち「書く」力は、基本的な文法の知識をおろそかにしては、決して伸びません。多く英文を聞く、読むことを通してインプットの量を増やしていき、それを基に多くの英文を書いていきましょう。その過程で、理解があいまいな点を見つけた場合はすぐに参考書や教科書で確認することを習慣化することも大切です。

エッセイを書く際には、同じ表現の繰り返しを避けるためにパラフレーズ（言い換え）する語彙や表現が多く必要となります。同じ意味や機能を持つ、様々な英語の表現を積極的に覚えていきましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・500～800 語程度のレクチャーを聴いて、要点を把握することができる。 ・400～500 語程度の様々なテーマのニュースや会話を聞いて、内容を把握することができる。	・社会問題や科学をテーマとした 700 語程度の文を、150wpm で読むことができ、さらに正確に内容を読みとることができる。 ・様々なテーマの記事やレポートを読み、時事英語を理解するとともに概要や要点をつかむことができる。	・身近な話題や社会的な問題について自分の意見を具体的な事例や理由を添えて、論理的にかつ即座に話すことができる。 ・身近なトピックや興味・関心のあるテーマについて多様な表現を用いて意見や情報を交換することができる。	・さまざまな分野のテーマに関する記事やレポート、資料の概要や要点を説明することができる。 ・興味関心のある社会的なテーマについて、まとまりのある内容を説明するとともに、聞き手に配慮しながら説明することができる。	・社会的な話題に関して、自分の意見を具体例や理由を添えて、論理的に書くことができる。 ・まとまった量の英文を読んだり、聞いたりした後、まとまりのある要約文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	L1 主語の決定(1) L2 主語の決定(2) L3 目的の表現 L4 理由の表現	聞くこと	a: 主語・目的・理由に関する表現を理解している。 b: 主語・目的・理由の表現が使われた説明文を聞き、要点を理解している。 c: 主語・目的・理由の表現が使われた説明文を聞き、要点を理解しようとしている。	ワークシート
		読むこと	a: 主語・目的・理由の表現が使われた文章を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b: 主語・目的・理由の表現が使われた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 主語・目的・理由の表現が使われた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 主語・目的・理由の表現を理解し、適切に使うことができる。 b: 主語・目的・理由の表現を理解して正確に説明し、伝えている。 c: 主語・目的・理由の表現を理解して正確に説明し、伝えようとしている。	ワークシート
		書くこと	a: 主語・目的・理由の表現を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 主語・目的・理由の表現を使用し、パラグラフの構成を意識しながら、自分の意見や主張を書くことができる。 c: 主語・目的・理由の表現を使用し、自分の意見や主張を書こうとしている。	定期考査
	前期第１中間考査			
	L5 時制(1) L6 時制(2) L7 動詞の語法 L8 関係代名詞・関係副詞	聞くこと	a: 時制・動詞の語法・関係詞に関する表現を理解している。 b: 時制・動詞の語法・関係詞の表現が使われた説明文を聞き、要点を理解している。 c: 時制・動詞の語法・関係詞の表現が使われた説明文を聞き、要点を理解しようとしている。	ワークシート
		読むこと	a: 時制・動詞の語法・関係詞の表現が使われた文章を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b: 時制・動詞の語法・関係詞の表現が使われた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 時制・動詞の語法・関係詞の表現が使われた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 時制・動詞の語法・関係詞の表現を理解し、適切に使うことができる。 b: 時制・動詞の語法・関係詞の表現を理解して正確に説明し、伝えている。 c: 時制・動詞の語法・関係詞の表現を理解して正確に説明し、伝えようとしている。	ワークシート
		書くこと	a: 時制・動詞の語法・関係詞の表現を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 時制・動詞の語法・関係詞を使用し、パラグラフの構成を意識しながら、自分の意見や主張を書くことができる。 c: 時制・動詞の語法・関係詞の表現を使用し、自分の意見や主張を書こうとしている。	定期考査
	前期第２中間考査			

	L9　時間の表現 L10 数字の表現 L11 仮定・条件の基本 L12 仮定・条件の応用 L13 比較の基本	聞くこと	a: 時間・数字・仮定・比較に関する表現を理解している。 b: 時間・数字・仮定・比較の表現が使われた説明文を聞き、要点を理解している。 c: 時間・数字・仮定・比較の表現が使われた説明文を聞き、要点を理解しようとしている。	ワークシート
		読むこと	a: 時間・数字・仮定・比較の表現が使われた文章を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b: 時間・数字・仮定・比較の表現が使われた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 時間・数字・仮定・比較の表現が使われた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと（発表）	a: 時間・数字・仮定・比較の表現を理解し、適切に使うことができる。 b: 時間・数字・仮定・比較の表現を理解して正確に説明し、伝えている。 c: 時間・数字・仮定・比較の表現を理解して正確に説明し、伝えようとしている。	ワークシート
		書くこと	a: 時間・数字・仮定・比較の表現を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 時間・数字・仮定・比較の表現を使用し、パラグラフの構成を意識しながら、自分の意見や主張を書くことができる。 c: 時間・数字・仮定・比較の表現を使用し、自分の意見や主張を書こうとしている。	定期考査
	前期期末考査			
後期	L14　比較の応用 L15 譲歩の表現	聞くこと	a: 比較・譲歩に関する表現を理解している。 b: 比較・譲歩が使われた説明文を聞き、要点を理解している。 c: 比較・譲歩が使われた説明文を聞き、要点を理解しようとしている。	ワークシート
		読むこと	a: 比較・譲歩が使われた文章を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b: 比較・譲歩が使われた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 比較・譲歩が使われた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと（やり取り）	a: 比較・譲歩の表現を理解し、適切に使うことができる。 b: 比較・譲歩の表現を理解して正確に説明し、伝えている。 c: 比較・譲歩の表現を理解して正確に説明し、伝えようとしている。	ワークシート
		書くこと	a: 比較・譲歩の表現を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 比較・譲歩の表現を使用し、パラグラフの構成を意識しながら、自分の意見や主張を書くことができる。 c: 比較・譲歩の表現を使用し、自分の意見や主張を書こうとしている。	定期考査
	後期中間考査			
	L16・17　重要表現 L18　A は…だ	聞くこと	a: そのほかの重要表現を理解している。 b: そのほかの重要表現が使われた説明文を聞き、要点を理解している。 c: そのほかの重要表現が使われた説明文を聞き、要点を理解しようとしている。	ワークシート
		読むこと	a: そのほかの重要表現が使われた文章を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b: そのほかの重要表現が使われた文章を読んで、概要を捉えている。 c: そのほかの重要表現が使われた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	ワークシート
		話すこと（やり取り）	a: そのほかの重要表現を理解し、適切に使うことができる。 b: そのほかの重要表現を理解して正確に説明し、伝えている。 c: そのほかの重要表現を理解して正確に説明し、伝えようとしている。	ワークシート
		書くこと	a: そのほかの重要表現を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: そのほかの重要表現を使用し、パラグラフの構成を意識しながら、自分の意見や主張を書くことができる。 c: そのほかの重要表現を使用し、自分の意見や主張を書こうとしている。	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度